医療機関別診療実績等一覧（三島二次医療圏）

資料１－３

【急性期拠点機能について府で設定する標準指標】下記の１～５をすべて満たす
１．**救急車受入件数**(H):年間2,000件以上　　２．**全身麻酔手術件数**(I):年間2,000件以上
３．下記の(1)~(3)のうち、２つ以上を満たす　(なお、準急性期拠点機能の診療実績の要件について満たすこと)
　(1)実施基準の**脳外科手術** (J)~(L) に該当かつ実績 (M) あり (2)実施基準の**心大血管手術** (N) に該当かつ実績(O)あり　(3)実施基準の**消化器外科手術**(P)に該当かつ実績(Q)あり
４．**各疾病事業における拠点**(A)･(B)･(D)~(F)のいずれか１つ以上を担う　　５．**基幹型臨床研修病院**(G)

【府で設定する準急性期拠点機能の基準】以下の１～６いずれか１つを満たす
１．脳神経外科手術算定回数＋T-PA算定回数 (M):年間12件以上
２．心臓血管外科手術算定回数+PCI算定回数 (O):年間50件以上
３．腹腔鏡下手術算定回数+内視鏡的止血術 (Q):年間50件以上
４．国または府指定がん診療拠点病院
５．総合周産期母子医療センターまたは地域周産期母子医療センター
６．小児中核病院または小児地域医療センター

＜病床稼働率＞
各病棟の在棟患者延べ数（１年間）の総和
各病棟の許可病床数の総和×366

※1 大阪府傷病者の搬送及び受入れの実施基準

※2 基準を満たす場合でも、急性期拠点機能となる病院は、準急性期拠点機能とはならない。
また、個別医療機関によっては、基準を満たす場合でも専門等機能を報告される場合もある。

| | | | 基本情報 | | | | | 各種拠点の状況 | | | | | | | | | 医師数 | | | 救急受入件数や手術件数等 | | | | | 緊急疾患への対応状況 | | | | | | | | |